

◇「ナゼスタイル」は長岡で頑張る企業・起業家を応援するフリーペーパーです。(奇数月発行)

Nagaoka Activation
Zone of Energy

vol.56
20160930

FREE
0円

NAAZE Style



CONTENTS :

「夏休み小学生工場見学バスツアー」を開催
学生のモノづくり企業訪問記 vol.40

クリーン・テクノロジー(株) × 長岡大学

NAZE NEWS

NAZE Style コラム

「夏休み小学生工場見学バスツアー」を開催

8月19日(金)、今年も市内小学5、6年生を対象にした工場見学バスツアーを開催しました。参加者は43名と昨年よりも多く、市内17校に拡大し、栃尾地域からの参加もありました。見学先は会員企業の(株)大原鉄工所とマコー(株)の2社。また、ハイブ長岡の説明や見学、長岡市産業展示室で長岡の産業の歴史に触れました。

こどもたちの声

Q.今回参加したのはなぜですか？

お母さんに
すすめられて。
自由課題のため。



南極の雪上車は
走る家だった。
荷物は乗せるのではなく、
ソリで運ぶことがわかった。
昔の雪を調べると未来の
ことが分かることに
ビックリした。



Q.見学して思ったこと

ウェットブラストが車の
フレームなどの身近なものを
磨いていることが分かった。
キーホルダーづくりで削ると
白くなる場所を発見した。
面白い顔のマシンだった。



ハチの巣にたとえて
ハイブと名前がついたこと。
ハイブ長岡のホールの広さに
ビックリした！



友だちが
増えたこと！

長岡の産業、
それに関わる
人物がすごく
いることに
驚いた！



長岡には、日本に数社しか
作っていないものを作っている
会社があることを知って
大変勉強になった。

世界の役に立つ会社が長岡に
あったことを発見した。

Q.参加してわかったこと、よかったこと

参加した子どもたちが、少しでも、長岡の企業に興味を持ち、地元長岡を一層好きになり、未来の産業活性化に繋がることを願っています。ご協力いただいた皆様、誠にありがとうございました。



クリーン・テクノロジー(株) × 長岡大学

クリーン・テクノロジー株式会社

〒940-0006 長岡市東高見1-4-4
 TEL 0258-24-5350 FAX 0258-24-5460
 E-mail : <http://www.cleantechnology.co.jp/>



私たちは今回、クリーン・テクノロジー株式会社（以下、同社）を見学させていただきました。同社は1990年に創業した技術開発型ベンチャー企業で、紫外線、オゾン、熱、フィルム塗工を要素技術の核とした製品を自社ブランドで製造・販売している企業です。同社の製品の中でもHP-CP装置（基板の加熱・冷却を均一に行う装置）、UV装置（紫外線を利用して基板表面を洗浄する装置）は、液晶の分野で業界トップの評価・実績があります。近年はさらにフィルム装置に力を入れて取り組んでいるということで、当日はフィルムそのものの用途やフィルム装置のしくみなどについて、西澤社長から丁寧に説明をいただきました。私たちの周りでよく使われているリチウムイオン電池の中にはこのようなフィルム装置で作られたフィルムが何層にも重ねられて入っており、リチウムイオン電池の普及に伴ってこれからも需要は伸びていくだろうとのことでした。当社のような技術開発型の企業では、常に

先を見ながら前に進み続けなければならないという西澤社長のお言葉はとても印象的でした。

同社には第1工場から第3工場まで3つの大きな工場がありますが、私たちは西澤社長にご案内いただきながら、3つの工場をすべて見せていただきました。工場内に置かれていた装置はどれも大きく圧倒されましたが、それらの装置の中で最も感動したものはフィルム装置の試作機です。建物1つを占有するほどのこの大きな試作機は、当時、製作に2億円以上を投入したものであるとのこと、私はそれを聞いてとても驚きました。また、開発にこれだけの投資を行ってきた同社の技術力の高さを実感しました。業界からトップの評価を得ている理由はこのような取り組みによるものではないでしょうか。

西澤社長からは、企業が生き抜くためには常に、この企業にしかできないこと、できないものを考え、それを強みとして特化する必要性を語っていただきました。

私はこのお話を聞いて、私たち個人にも同じことが言えるのではないだろうかと感じました。開発での失敗のお話から、失敗することについてどのように考えておられますかと私がお尋ねしたところ、「失敗をしても次は成功する。仮にまた失敗しても勉強することができる。」というお答えをいただき、さらに「努力をしなければ希望は見えてこない」といった、私たち学生へのアドバイスもいただきました。

普段は見ることのない機械装置について知ることができ、また、開発型企業の経営者のお話を直接聞ける機会もいただき、大変勉強になりました。お忙しいところ貴重なお時間をいただいた西澤社長はじめ同社の皆様に感謝申し上げます。

長岡大学

人間経営学科	4年	山本幸之介
経済経営学科	3年	尾木 和磨
経済経営学科	3年	宋 超

平成28年度新事業 ドリームプロジェクト 「モノづくりPR事業」取組むテーマをご紹介します!

ドリームプロジェクト「モノづくりPR事業」とは、長岡地域の優れたものづくり技術を有する「NAZE会員」と、高度な知識を有する市内3大学1高専の「学生・教職員」が連携し、長岡の「モノづくり技術」を全国、そして世界へPRするための『素晴らしいモノ(夢)』を製作する事業です。

本年度初めて取り組む新事業で、厳正な審査の結果、本年取り組む3テーマが決まりましたのでご紹介します!

金属・機械部門

「大人向けの ホビーグッズ」

(テラノ精工株)

主に大人向けのホビーグッズやインテリア商品として、平面のウッド・ペーパークラフト商品を、メタリッククラフトとして製作します。

デザイン部門

「飾りが交換可能な 金属の十分杯」

(長岡大学 権ゼミ)

長岡に古くから伝わる「十分杯」を全国へPRするため、デザインが異なる交換可能な飾りの、楽しめる金属製「十分杯」を製作します。

「NAZE モノづくりかるた」

(長岡大学 村山ゼミ)

NAZE 会員の中で直接モノづくりに携わる企業を選び、得意とする加工や技術を表現した“いろはかるた”を製作します。

※事業の取組み状況や結果については、全体会議や総会等で、会員の皆様にご報告いたします。

現場改善インストラクター 養成スクール 現場実習もヤマ場!

7月に始まったスクールは、後半の現場実習を迎え、成果発表に向けた作業に入りました。受講生は、3チームに分かれての現場実習と、チームディスカッションにより、スクールでの成果をまとめています。現場実習を受け入れていただいた、(有)小林超硬研磨、(有)毛利製作所、イトーキマルイ工業(株)の皆様、誠にありがとうございました。

修了式は、10月20日(木曜日)です。



「燕三条ものづくりメッセ2016」と 「魚沼地域ビジネス交流会2016」へ出展します!

長岡地域の「モノづくり技術」をPRするため、「NAZE」とNAZEが事務局を務める「にいがたナノ基盤技術実践会」で、新潟県内の2つの展示会に出展します!
多くの皆様のご来場お待ちしております!

燕三条ものづくりメッセ2016

日時 10月27日(木)~28日(金)
10:00~17:00

会場 燕三条地場産業振興センター
(住所:新潟県三条市須頃 1-17)

魚沼地域ビジネス交流会2016

日時 11月2日(水) 12:00~16:50

会場 魚沼市堀之内体育館・堀之内公民館
(住所:新潟県魚沼市堀之内 130 番地)

5S公開講座

今年度の5S公開講座は8月9日(火)に「5Sの街・足利」から、5S活動のプロ、きむら5S実践舎の木村温彦代表・鈴木浩也講師をお招きして「足利流で学ぶ5S実践活動の進め方」第一部“5Sの目的と考え方”・第二部“5Sとはなんぞや”について講演いただきました。

11社、26名の出席者から、足利市の5S活動のノウハウを日々の生産活動とマネージメントに生かしてもらえれば幸いです。



恒例！三部会合同納涼会を開催

8月31日、68名の参加により、かも川別館を会場に恒例の三部会合同納涼会を開催しました。

途中、参加者一同、そして会場のかも川別館もびっくりに、渡貫アシスタントマネージャーによる、熱い余興が飛び出しました。

おかげで、9月から会員となられた、JPC(株)、(株)東洋冶金、(株)波多製作所の三社はもちろん、会員間の絆が一層深まりました。



長岡技術科学大学研究室 見学会

9月2日(金)午後、長岡技術科学大学の研究室見学会に13名が参加しました。

①明田川教授のナノメートル・ピコメートル計測制御研究室、②伊藤義郎教授・田辺助教のレーザー応用工学研究室、③伊東准教授のパワーエレクトロニクス研究室に伺い研究内容の紹介・説明をいただきました。

説明いただいた内容は、①サブナノメートル分解能をサポートする測長技術、測長機等、②レーザーや放電による微細加工法、およびその一瞬の高速加工動画等、③電気自動車用急速充電器や実物のフライホイールエネルギー貯蔵システム等です。

参加者に興味深い分野であり、有意義な見学会になりました。先生、研究室の皆さま、支援いただいた産学・地域連携課の皆さま、ありがとうございました。



「経営力向上計画」策定に向けた説明会を開催！

7月1日に「中小企業等経営強化法」が施行されたことに伴い、「経営力向上計画」を申請し、認定を受けた企業は『固定資産税』が軽減され、信用保証枠の拡大など各種金融支援が受けられることになりました。

それに合わせ、8月5日(金)、長岡商工会議所、(一社)新潟県電子機械工業会、NAZEの合同主催により、NICOテクノプラザにて、「経営力向上計画」の策定について解説いただく説明会を開催しました。

当日は約40名が「経営力向上計画」の他、「ものづくり補助金」のポイントについて聴講しました。





新たな時代のモノ創り人材の育成を目指して

NICOテクノプラザ長 竹前 園生

この10年の県内製造業

平成15年に「にいがた産業創造機構（NICO）」が設立された翌年に、NICOテクノプラザは県内製造業を中心とする「モノ創り人材」の育成拠点としてスタート、今年12年目を迎えます。

この間、県内製造業の事業所数は、廃業率ももっとも低い県（全国46位）といわれながらも20%以上減少し、従業員数も10%程度減少しています。他方、開業率をみると全国42位と低く、とりわけモノづくりで起業するケースは少ないのが現状です。

しかし、製造出荷額でみると、この10年間で1社当たり6.5億円から8.3億円と30%近く増加しており、県内製造業の環境変化への対応、経営の力強さを感じます。今後の課題としては、国内外における競争などにより付加価値額が低下傾向にあり、価格競争に陥らない独自性や新規性の高い製品、技術の開発が一層求められ、これら開発に携わる「モノ創り人材」がますます重要なキーとなるものと推察されます。

高付加価値化に向けた人材育成

プラザでは、大学・高専、地域企業、工業技術総合研究所などから協力いただき、県産業の未来を担う「モノ創り人材」育成のため、「長岡モノづくりアカデミー」を主軸とした各種研修事業を行っています。これまで1,500名近い多くの方々から受講いただき、さらに今年度は昨年を上回る受講申込みをいただいています。これから企業の中

堅リーダーとして活躍が期待される若者たちを間近に見ていますと、専門知識を学ぶことの目的が明確で、その学ぶ姿勢は「にいがたのモノ創り」の明るい未来を予感させます。

少子高齢化が進み、にいがたの将来を担う若者の県外転出が目立つなど、人口減少が続くなか、製造業は新たな人材確保という大きな課題とともに、高付加価値化を目指すため、創造性豊かな人材育成、また、事業目標を達成するための強い組織力が求められています。

プラザでは専門知識の習得のみならず、その知識が組織の中で最大限活かせるよう、コミュニケーション力を身につけるためのトレーニングや交流体験する場を多く設け、高い専門知識とコミュニケーション力を持った人材の育成を目指しています。この研修を通じて結ばれた人的ネットワークは、その後の企業連携にも活かせるものと期待しています。

地域産業活性化の先導的事例「NAZE」

この4月からNAZEに関わらせていただき、産・学・官・金融で構成される会員相互がNAZEの実施する多彩な共同事業や交流事業、地域貢献事業などを通じ、強い組織とネットワークが日々醸成されていることに感銘を受けます。地域製造業のみならず、県内産業全体の活性化に向けた先導的事例として、今後ますますのご活躍を期待するとともに、プラザとしても、未来のにいがたを支える「モノ創り人材」育成のため努力して参ります。

NAZEは現在76会員！

法人71・個人5

(株)アサヒプレシジョン
飛鳥運輸(株)
(株)アドテックエンジニアリング
(株)アルモ
(株)アンドウ
(株)イトラスト
(株)池田機工
エヌ・エス・エス(株)
(株)N D C
(株)エム・エスオフィス
(有)エムケイ技研

(株)オオイ
(株)大善
(株)大原鉄工所
(株)大菱計器製作所
小川コンベヤ(株)
(株)片山抜型製作所
(株)カバサワ
久保誠電気興業(株)
(有)倉品鐵工
クリーン・テクノロジー(株)
クワイテエンジニアリング(株)

(株)小西鍍金
(有)小林超硬研磨
(株)サカタ製作所
(株)佐藤板金
(株)サンシン
JPC(株)
(株)システムスクエア
(株)七里商店
(株)シナダ
(有)シンエー木型工業
(株)鈴民精密工業所

(株)大光銀行
(株)第四銀行
第四電設(株)
(株)タカキ
(株)タカハシ
中越鋳物工業協同組合
テラノ精工(株)
(株)トーエイ
(株)東洋冶金
ナウエス精工(株)
(株)長岡金型

長岡技術科学大学
産学官・地域連携／
知的財産本部
長岡工業高等専門学校
長岡信用金庫
長岡造形大学
地域協創センター
長岡大学
地域連携研究センター
長岡電子(株)
(株)永島工機
(株)中津山熱処理
(株)ナノテム

(株)難波製作所
(株)ネオス
(株)波多製作所
(株)パートナーズプロジェクト
(株)林メッキ工業所
(株)BSNアイネット長岡支社
(株)湊本銅機
(株)ブラカード・ジャパン
古川機工(株)
(株)プレテック・エヌ
(株)北越銀行
(株)ホクギン経済研究所
北陽精工(株)

マコー(株)
(株)丸栄機械製作所
(有)毛利製作所
ユニオンツール(株)長岡工場
吉井国際特許事務所
高田孝次
野中 敏
原 利昭
廣井 晃
柳 和久
(H28.9.1現在)

長岡で頑張る企業、起業家を応援します！



くわしくは → <http://www.naze.biz/>

●記事内容についての感想をお待ちしています！

Nagaoka Activation Zone of Energy
長岡産業活性化協会 NAZE

〒940-2127 新潟県長岡市新産4丁目1番地9 NICO テクノプラザ内 NAZE 事務局
TEL : 0258-42-8700 FAX : 0258-42-8701 E-mail : info@naze.biz

印刷：(有)めぐみ工房

